

SIKO MAP508 センサー付きディスプレイ 取扱説明書

<改定 00>

1. 特長

- ・ 本体のキーでプログラム操作が可能です。
- ・ スリープ状態では、ディスプレイ OFF の状態でもセンサーが 5～10 mm 移動する事でディスプレイ表示が ON(常時測定状態)となります。
- ・ 最終測定からスリープ状態になる時間を選択設定できます。
- ・ 長期間の稼働（ディスプレイの稼働時間に依存、下記は 20℃ 時の値）

ディスプレイ稼働時間	2.4 時間/日	12 時間/日
電池寿命	約 8 年	約 4 年

2. 環境・測定条件

使用温度	0℃～60℃
保管温度	-20℃～70℃
保護等級	前面 IP60 裏面 IP20
トラベルスピード	max.10m/s

3. 技術データ

表示精度(分解能)	0.01 mm
繰り返し精度	±0.01 mm
測長精度	±(0.05+0.01 × L)mm (L=m)
安全性	EN61000-6-2、EN61326-1 に準拠
電源	リチウム電池(DC3.0V)内蔵
ディスプレイ表示	液晶 文字高さ 13 mm

4. 注意事項

- ・ 磁石・コイル等の磁界や、磁性体の影響を受けない場所に設置してください。
- ・ 修理、電池交換は弊社にて承ります。お客様にて分解・修理はしないでください。
- ・ センサーとストリップが離れている(取付公差範囲外の)時は「S_Err」表示となります。

5. 表示、操作キー説明

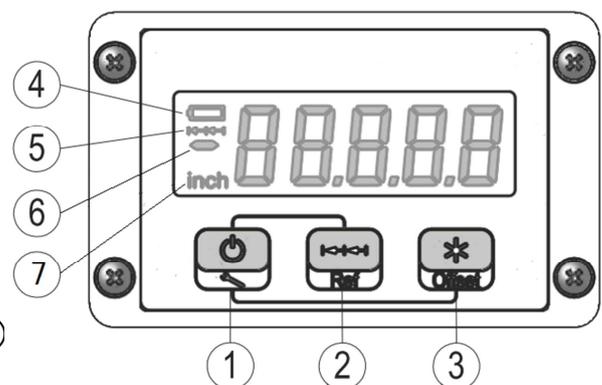
キーは操作モードによって機能が異なります。(「プログラミングモード(6.1)」「入力モード(7.)」参照)
 キー操作は、単独押し・2 つ同時押し・長押しがあります。

【表示】

- ④ 低バッテリー表示
- ⑤ INC 測定の表示
- ⑥ マイナス表示
- ⑦ インチモード表示

【操作キー】

- ① 液晶ディスプレイ ON/OFF (0.5～3 秒間押し)
プログラミングモード (3 秒以上長押し)
- ② ABS・INC 切替
- ③ 後述参照



6. キー操作によるパラメータ設定

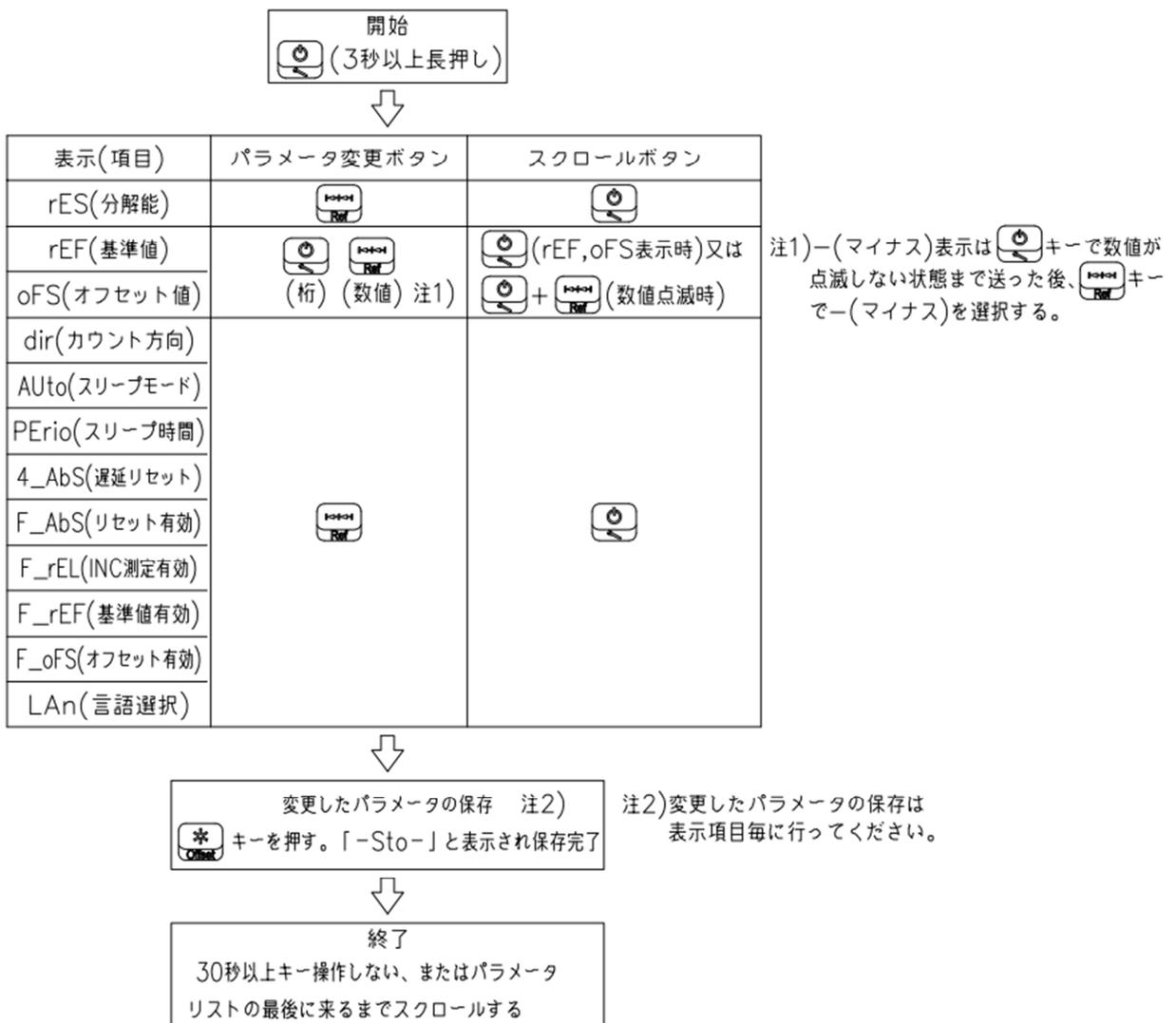
※センサーとマグネティックストリップを取付公差内(9.参照)に配置し、設定を行ってください。

6.1 操作キー(プログラミングモード時)

設定や再プログラミングを行いたい場合は、プログラミングモードへ切替えてください。
 パラメータはいつでも確認、修正ができ、選択した値は非揮発性メモリに保存されます。

- ・プログラミングモード開始…  キーを3秒以上長押し
- ・プログラミングモード終了…30秒以上キー操作をしない、または
 パラメータリストの最後にくるまでスクロールする
- ・パラメータ情報をスクロールする…  キーを押す、または
 入力時に数値が表示されたら  +  キーを同時に押す
- ・パラメータを変更する…  または  を押す。
- ・修正したパラメータを引継ぐ/保存する…  キーを押すと「-Sto-」とメッセージが短く表示

6.2 パラメータメニューの設定



注1) -(マイナス)表示は  キーで数値が点減しない状態まで送った後、 キーで-(マイナス)を選択する。

6.3 パラメータリスト

表示	選択肢/値の範囲 (下線部は初期値)	説明
rES	1, 0.1, 0.05 , 0.01(mm) In 0.01, In.0.001(インチ) FrEE お客様指定	表示精度:ディスプレイの分解能を設定 (※パラメータ 0.05 と FrEE は使用しません)
FRc	0.0001 9.9999	計算因子(分解能 FrEE の時のみ設定) ※使用しません
dP	0. 0.000	小数点位置(分解能 FrEE の時のみ設定) ※使用しません
rEF	-99999 ... 99999 <u>000.00</u>	基準値:測定システムにおける絶対基準点を示します。 この値は、7.1(基準値にリセット)実行時の値となります。
oFS	-99999 ... 99999 <u>000.00</u>	オフセット値:自由にプログラミングできます。ディスプレイ値を動かすために使います。例えば値の修正やオフセット測定のツールとして使用できます。
dIr	up、dn お客様指定	測定システムのカウント方向です。up(R)、dn(L) センサーの取付け方次第で、随時変更が出来ます。
Auto	on、oFF <u>on</u>	on でスリープモードに設定 設定した時間操作を行わないと、スリープ状態になります。 (“PErio”参照)
PErio	0.02, 0.2, 0.5, 1.0(h) <u>0.2h</u>	スリープ時間:最後の測定からスリープ状態になるまでの時間 (スリープモード=on となっている時のみ可能) 0.02h(~1分)、0.2h(~10分)、0.5h(~30分)、1h(~1時間)
ChBS	on、oFF <u>oFF</u>	遅延リセット:基準値のリセットには  キーを~3秒押す
FBS	on、oFF <u>on</u>	リセット有効: 基準値のリセットには  キーを押す
F_rEL	on、oFF <u>oFF</u>	INC 測定有効: INC 測定と ABS 測定のゼロセット切替え 有効化には  を押す
F_rEE	on、oFF <u>on</u>	基準値変更ショートコマンド有効: (7.3 参照) ショートコマンド:  +  にて基準値の入力/変更
F_oFS	on、oFF <u>on</u>	オフセット値変更ショートコマンド有効:(7.4 参照) ショートコマンド:  +  にてオフセット値の入力/変更
LAn	d、E <u>E</u>	言語:言語の変更 d(ドイツ語) E(英語)

7. 入力モード

※センサーとマグネティックストリップを取付公差内(9.参照)に配置し、入力を行ってください。

7.1 リセット機能(原点設定)

前提条件	プログラミングモードでリセット有効(パラメータ F_Rb5)が「on」となっている必要があり、ディスプレイがプログラミングモードになっていないことが必要。
------	---

- ・  キーを押すとディスプレイは基準値にリセットされオフセットされます。
 - ・ 遅延リセット(4_Rb5) が「on」の場合は  キーを3秒押し続けてください。
- 注) MAP508 取付け後に、まず原点にてリセットを行ってください。(原点設定)

7.2 INC 測定

前提条件	プログラミングモードで INC 測定有効(パラメータ F_rEL)が「on」になっている必要があり、ディスプレイはプログラミングモードになっていないことが必要。
------	--

- ・  キーを押すとオンになります。画面表示はゼロ化され、 マークが表示されます。
- ・ 再度  キーを押すことでオフになり、絶対値の測定値が再び表示されます。
- ・ INC 測定モードでは、ディスプレイは  キーを押すことでもゼロセットできます。これはバックグラウンドで処理される絶対値測定には変更を及ぼしません。

7.3 基準値の修正

前提条件	プログラミングモードで基準値変更ショートコマンド有効(パラメータ F_rEF)が「on」になっている必要があり、ディスプレイはプログラミングモードになっていないことが必要。
------	--

- ・  +  キーを同時に押すとオンになり rEF と表示されます。
- ・ 基準値が表示されるので、 か  キーで数値を変更します。
- ・ 変更した値は  キーで確定され、保存されます。
- ・ ディスプレイは、30秒以上入力がない場合か、rEFが表示されている間に  キーを押すと、表示モードに戻ります。値が表示されているときは、 +  キーを同時に押すと表示モードに戻ります。

7.4 オフセット値の修正

前提条件	プログラミングモードでオフセット値変更ショートコマンド有効(パラメータ F_oF5)が「on」になっている必要があり、ディスプレイはプログラミングモードになっていないことが必要。
------	---

- ・  +  キーを同時に押すとオンになり oF5 と表示されます。
- ・ オフセット値が表示されるので、 か  キーで数値を変更します。
- ・ 変更した値は  キーで確定され、保存されます。
- ・ ディスプレイは、30秒以上入力がない場合か、oF5が表示されている間に  キーを押すと、表示モードに戻ります。値が表示されている時は、 +  キーを同時に押すと表示モードに戻ります。

8. 設定例

長さ調整

要求事項: 表示精度 1/10 mm

スリープ状態になるまでの時間:10 分

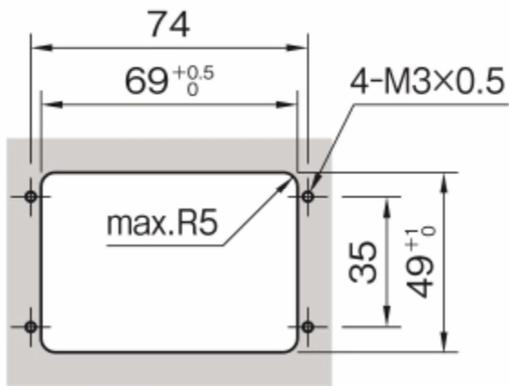
キーによりゼロセット可能

キーにより基準値とオフセット値の変更可能

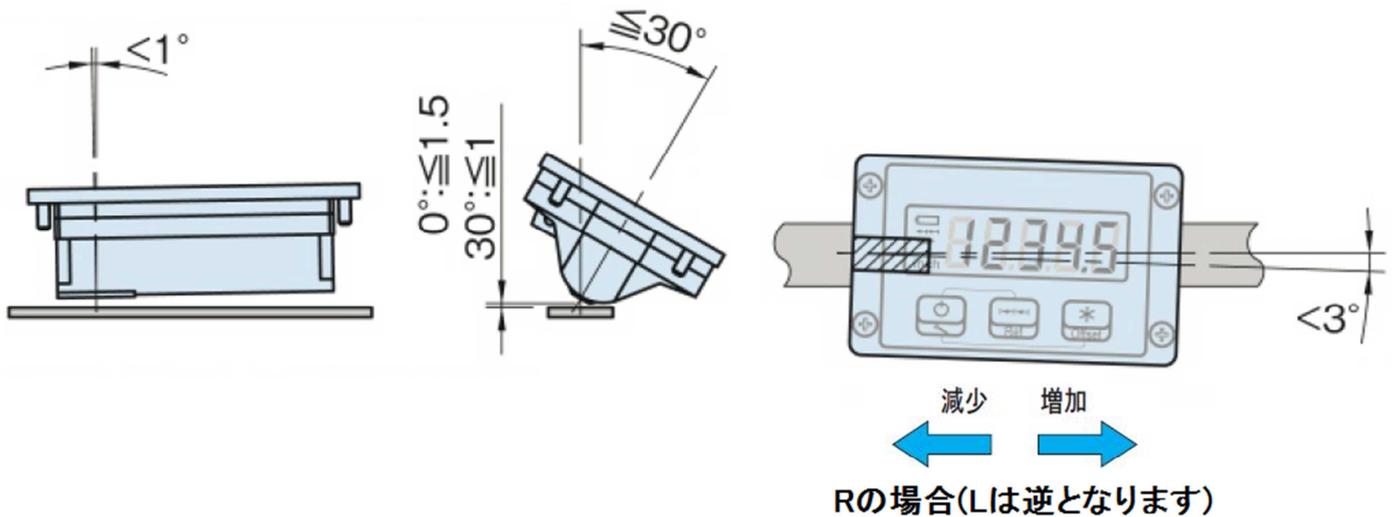
表示	項目	プログラム値
rES	分解能	0.1
rEF	基準値	0000.0
oFS	オフセット値	0000.0
dir	カウント方向	dn
AUto	スリープモード	on
PErio	スリープ時間	0.2h
4_AbS	遅延リセット	oFF
F_AbS	リセット有効	on
F_rEL	INC 測定有効	oFF
F_rEF	基準値有効	on
F_oFS	オフセット有効	on
LAn	言語	E

9. 取付寸法・公差

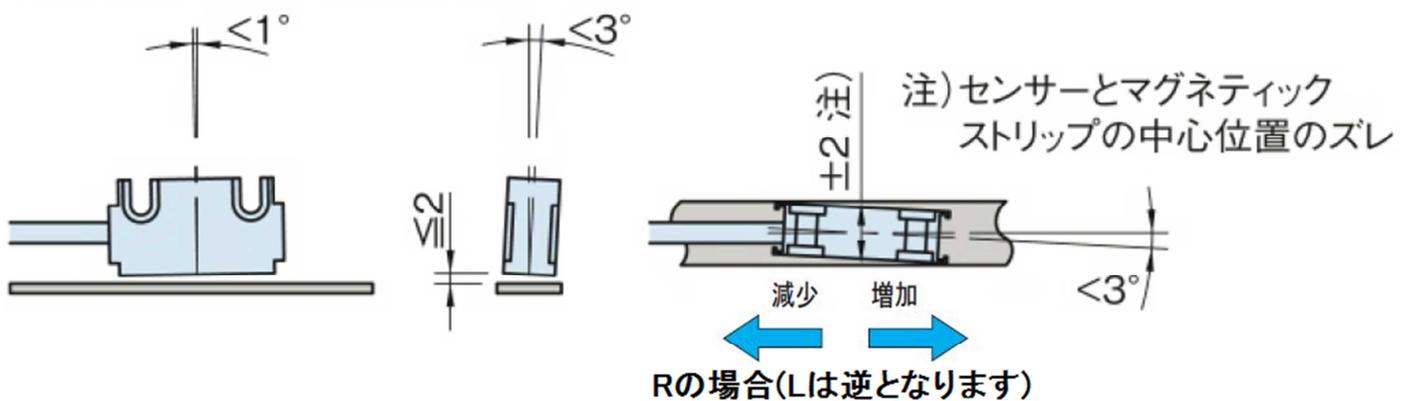
<取付側の加工寸法>



<センサー内蔵タイプの取付公差、測定方向>



<外部センサータイプの取付公差、測定方向>



10. トラブルシューティング

エラー状態のディスプレイ表示

メッセージ	原因	対策
FULL	ディスプレイ オーバーラン	パラメータを確認し、必要であれば調整してください。ディスプレイユニットを調整してください。
Display (点滅)	原点無し	原点でリセットしてください。 (7.1 参照)
S_Err	不具合/センサー信号なし	センサー位置を確認してください。
電池マーク点灯	電池の電圧が許容レベル以下に低下	電池交換。 弊社まで、お問い合わせください。
NC 測定マーク点灯 ABS 測定に切換え できない	ディスプレイが INC 測定モードのままになっている	INC 測定モードを終了(7.2 参照)、もしくは下記手順を行ってください。 <ol style="list-style-type: none"> 1. プログラミングモードに入る 2. パラメータ F_rEL をオンに設定 3. プログラミングモードを終了 4. INC 測定モードを終了 5. プログラミングモードに入る 6. パラメータ F_rEL をオフに設定 7. プログラミングモードを終了
パラメータ設定時の 不明な表示	パラメータの設定で LAn (言語表示)が d(ドイツ語)になっている	パラメータ設定を確認して、LAn (言語表示)を E(英語)としてください。 (6. 参照)